

内容確認	公開・非公開の	〈開催日〉令和7年10月22日（水）	〈傍聴人数〉なし
石田会長	別	〈時 間〉14：00～15：00	〈傍聴室〉
承認	公開	〈場 所〉岸和田市役所 4階 第1委員会室	岸和田市役所 4階 議会会議室

〈名称〉令和7年度第1回岸和田市国民健康保険運営協議会

〈出席者〉委員20名中16名 ○は出席、■は欠席

善野	田中	久禮	田中	野村	板東	渡邊	木村	梶川	植村
○	○	○	○	○	○	○	○	■	○
森田	炭谷	石田	坂西	井尻	藤原淳	山中	藤原亨	石塚	出原
○	○	○	■	○	○	○	○	■	■

〈事務局〉市民健康部：生嶋部長

健康保険課：井出課長、岡田保健担当参事、宇野調整参事、畑部収納担当主幹、
采女資格賦課担当主幹、高木資格賦課担当長

〈議題〉

- 1 令和6年度 国民健康保険事業特別会計決算について
(資料1)
- 2 令和7年度 国民健康保険事業特別会計予算概要について
(資料2)
- 3 令和7年度 岸和田市国民健康保険個別保健事業実施計画について
(資料3)
- 4 その他（マイナ保険証・資格確認書の取扱いについて）
(別紙1)

〈会議内容〉

■議題1について、資料に基づき事務局から説明。

■意見・質疑

【委員】

令和6年度の他市の収支状況はどうか。
また、他市と比較し岸和田市はどのような状況にあるか分析はされているのか。
市として歳入を得るような方策を取られているのかお聞きしたい。

【事務局】

他市の状況として、大阪府下33市で令和6年度赤字は岸和田市を含めて20市、黒字は13市。
そのため、大阪府も事業費納付金の見直しが必要との認識を持っている。
岸和田市としては収納率向上の取り組みを進めるとともに、保険者努力支援制度の活用、
具体的には、市町村による保健事業や保険料徴収などの取り組みを評価し、その実績に応じ
交付金が交付されている。ポイント制となっているが、他市と比較し岸和田市はポイントを取
れていない。令和7年度以降は積極的にポイントを取得できるよう進めていく。

■議題2について、資料に基づき事務局から説明。

■意見・質疑

【委員】

国民健康保険被保険者数が減少しているとのことだが、今後の見込みについてお聞きしたい。

【事務局】

令和6年度末実績として、約33,000人。前年度より約2,000人減少した。
原因として、社会保険の適用拡大により例年よりも加入者数が大幅に減少したことから。
今後は、令和7年度と8年度合わせて約2,000人程度の減少を見込んでいる。

【委員】

繰入金について、府下の自治体も同様の基準に従って繰入しているのか。もしくは、各自治体で独自で定めたものがあるのか。また、財政状況に応じて年度毎に変更できるものなのか。

【事務局】

繰入金については、総務省から発出している基準に基づき、一般会計より繰出しを受けている。金額については、本市においては現在のところ、基準の満額を繰り入れてもらっている。

■議題3について、資料に基づき事務局から説明。

■意見・質疑

なし

■議題4 その他事項（マイナ保険証・資格確認書の取扱いについて）

資料に基づき事務局から説明。

■意見・質疑

【委員】

岸和田市では介護施設が多数あるが、高齢者の居住率が上がることによって本市国民健康保険の財政負担が大きくなるのか。

【事務局】

国民健康保険への新たな高齢者の加入者が、転入によるものかどうかは把握できていないが、先程述べたとおり、国民健康保険加入者数は減少傾向にある。

【委員】

岸和田市における外国人の国民健康保険加入状況はどうか。

【事務局】

来庁のうえ加入届出をされる外国人は増えている印象があるが、昨今で急激に増加しているものではない。

■会長より挨拶及び御礼